

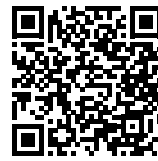
令和2年度

施政方針

市議会3月定例会より抜粋

令和2年茂原市議会3月定例会が、2月19日から3月13日まで、24日間の会期で開催されました。

今号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針の概要についてお知らせします。施政方針の全文は、企画政策課ウェブページでもご覧になれます。



お問い合わせは、
企画政策課（4階）
☎(20) 1 5 1 6、
FAX (20) 1 6 0 3へ。

平成28年4月に3期目の市政をスタートさせ、はや4年が過ぎようとしております。この間、私は、山積する行政課題の解決を図り、「茂原市総合計画」において将来都市像として掲げる「ゆたかなくらしをはぐくむ「自立拠点都市」もばら」を目指し、「すべての市民が住んで良かったと思えるまち茂原」の実現に向け、全力を尽くしてまいりました。

また、全国的な課題であります、人口減少・少子高齢化対策として、「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、さまざまな施策を推進してまいりました。

市民の生活環境向上のための主な取り組みといたしましては、未来を担う子どもたちが安心して学ぶことのできる

環境確保のための、小中学校等への空調設備の設置や、学校給食センターの建設、妊娠から出産、産後まで切れ目のない母子支援を実施するための「産前産後サポートセンター」の開設、新たな雇用の場の創出や地域経済活性化のための「茂原にはる工業団地」への企業立地、交通の利便性向上のための「茂原長柄スマートインターチェンジ」の開通、さらには行財政改革を推進し、債務の縮減に努め、災害等に対応するための財政調整基金への積み増しを実行してまいりました。

本年は、次期「茂原市総合計画」を策定し、次の時代に向け、さらなる施策の推進に努めてまいりたいと考えております。